一般向けテンプレート定義表作成ルール　2013/08/15-2014/01/06　　山野辺裕二

Excel定義表のルール

* A列（問診票ファイル名）2行目

xxxx.Xtmで終わること。ピリオドの前は全角可。

* B列（問診票タイトル）2行目

全角可。2行目にはA列、B列のみ記載し、他の列は空白とする。

* C列（グループ名）
全角可。この列にグループ名を記載する場合は、他の列は空白とする。定義表の最終行には「終了」のみ記載する。
* I列（項目種別）
「文字表示」「普通入力」「択一」「複数選択」のいずれかを入力する。それぞれLABEL,TEXTBOX,LISTBOXに対応。
* D列（項目タイトル）
その項目の名称。E列と同じ場合が多い。Ｉ列が「文字表示」以外の場合は必須。
* E列（接頭語）
ブラウザ上で、入力データの前に表示する文字列。Ｄ列と同じ場合が多い。
* F列（初期値）
データ入力フィールドに最初に設定しておく文字列。I列が「文字表示」の場合は必須。
* Ｇ列（接尾語）
ブラウザ上で、入力データの後に表示する文字列。
* H列（必須の有無）
該当フィールドへの入力を必須にする場合は「必須」と記述。
* J列（入力形式）
データタイプを「文字列」「整数」「小数n」で指定。nに小数点以下の桁数を指定。
* Ｋ列（文字種）
I列が「普通入力」の場合に「半角」「全角」を指定可能。
* L列（選択肢）
全角の"｜"で区切って選択肢を並べる。最後尾にも"｜"をつける。富士通テンプレートでは選択肢に全角スペース、半角スペースが使えないため、代わりに「－」などを使う。
* M列（最大値）
数値の場合の最大値を指定する。
* N列（最小値）
数値の場合の最小値を指定する。
* O列（表示サイズ）
Ｉ列が「文字表示」以外の場合に、入力域の横幅を半角換算での文字数で指定する。

以上